



【資料編】

石川県の県政運営

2024年10月

金沢駅「鼓門」

片山津温泉
納涼花火大会

北陸新幹線
E7系「かがやき」

白山手取川ジオパーク
手取峡谷

能登の祭り
「あばれ祭り」

1) 令和6年度予算：全体概要



地震への対応を最優先にしつつ、成長戦略実現への施策も可能な限り計上

令和6年度当初予算

能登半島地震への対応を最優先に、**新規事業は必要最小限に限定**

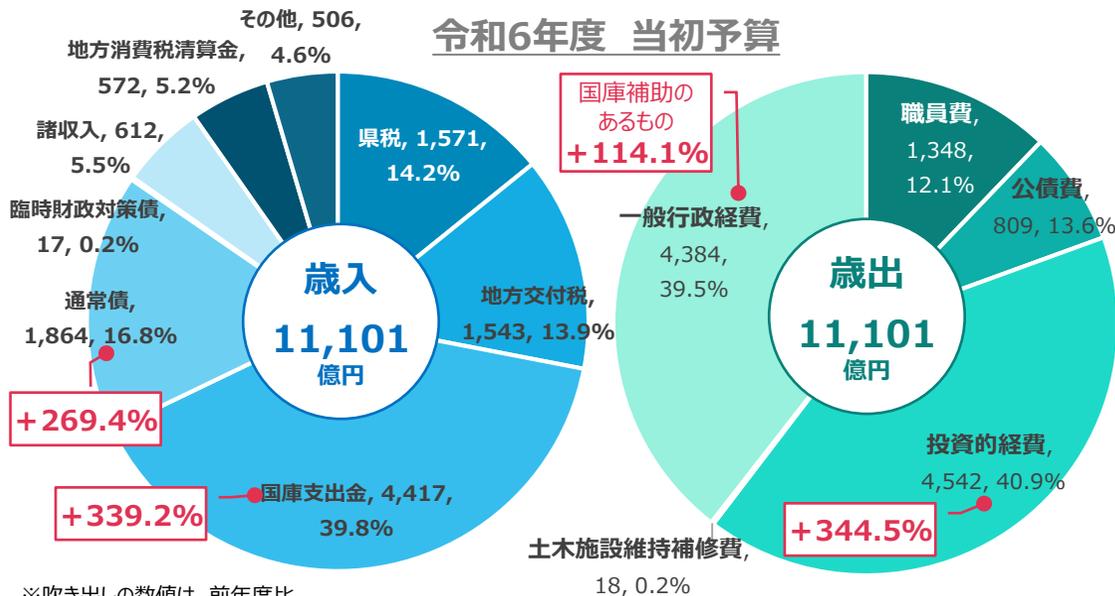
「骨格的な予算」として編成

- **令和6年能登半島地震への対応**（国のパッケージに対応）
- 職員費・社会保障関係経費などの**義務的経費**や**継続事業**のほか新規事業は**新幹線開業対策**や**国補正予算に呼応した経済対策**など**必要最小限に限定**

6月補正予算

- 能登半島地震からの**復旧・復興を柱**に、当初予算以降の状況を踏まえ、**必要な対策を計上**
- 石川県**成長戦略の実現**に向け、**新規施策を可能な限り計上**
- **大規模プロジェクト**は施設の老朽化など**緊急度の高い事業を進める**

令和6年度 当初予算



- ✓ 6月補正後（追加分含まず）累計は、11,843億円、うち地震への対応が6,023億円。**地震対応を除く補正後累計は5,821億円で、前年度比▲5.7%**。
- ✓ 6月補正予算の追加提案分として、559億円を計上し、**「復興基金」(540億円)**を創設。充当財源は地方交付税（特別交付金）及び宝くじ交付金。
- ✓ 復興基金は、9月補正予算より地震対応への充当財源として活用開始（9月補正予算での充当額127億円）。
- ✓ 令和5年度3月補正予算から9月補正予算までの**地震対応の累計は、9,421億円**。

※吹き出しの数値は、前年度比

1) 令和6年度予算：主な事業①



I. 令和6年能登半島地震への対応

1. 生活の再建

避難所の確保や食料・生活必需品の支給、応急仮設住宅の設置など災害救助法に基づく応急救助／応急仮設住宅等入居者に対する生活家電の提供／被災者の健康管理等の支援／学びの確保やこころのケアなど被災児童生徒への支援／応援職員等の宿泊拠点の確保など支援者の受入環境の整備／被災者生活再建支援法に基づく支援及び県独自の被災者生活再建支援（半壊世帯に拡大）の実施

2. 生業の再建

中小企業等への支援／農林漁業者への支援／風評被害対策としての観光需要の喚起

3. 災害復旧等

公共土木施設（道路、河川、港湾など）、農林水産業施設（農地、林道、漁港施設など）の復旧／のと里山空港の復旧、のと鉄道の運休に伴う移動手段の確保（代行バスの運行支援）／能登の創造的復興に向けた指針となる「復興プラン」の策定／能登半島地震復旧・復興推進部の創設、復旧・復興現地対策室の設置

II. 成長戦略の実現に向けた諸施策

1. 北陸新幹線県内全線開業への対応

- ① 県内全線開業を契機とする誘客対策の展開（能登の復興に向けたキャンペーンとしても実施）／
- ② 並行在来線の金沢以西延伸に伴う対策

2. 国補正予算に呼応した経済対策



加賀温泉駅

1) 令和6年度予算： 主な事業②



3. 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり

- ①成長戦略ファンド（総額700億円）による支援／②産業のDX推進／③産業のGX推進／④産業を支える人材の確保・育成／⑤新事業・新産業の創出／⑥国内外への販路拡大・魅力発信／⑦中小企業・小規模事業者等の事業基盤の強化

4. 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり

- ①農業生産構造の強化／②持続可能な農業の体制づくり／③農林水産物のブランド化の推進や里山里海地域の振興／④県産材の生産・利用拡大による林業の発展と木材産業の体制強化／⑤持続性のある水産業の実現

5. 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり

- ①個性と厚みのある文化の創造と発展／②スポーツを通じた活力の創造／③選ばれ続ける観光地としてのブランド力の強化／④交流人口の拡大に資する陸・海・空の交流基盤の更なる充実／⑤地域活力の向上に向けた移住・定住の促進／⑥世界に開かれた国際交流の推進

6. 石川の未来を切り拓く人づくり

- ①次世代を担う人材の育成／②地域の知の拠点たる高等教育機関と連携した「学都石川」の発展／③人生100年時代を見据えた、生涯にわたり学び活躍できる環境の整備



整備前



整備後

農地整備

1) 令和6年度予算： 主な事業③



7. 温もりのある社会づくり

①安心して子どもを産み育てることができる環境の充実／②生涯健康で安心して暮らせる社会づくり／③全ての県民への必要な医療の提供／④誰もが心豊かに安心して暮らせる多様性を認め合う社会づくり／⑤男女が共に活躍できる社会の実現

8. 安全・安心かつ持続可能な地域づくり

①災害に負けない強靱な県土づくり／②安心して快適に暮らせる地域づくり／③持続可能な循環型社会づくり／④自然と人が共生できる社会づくり

9. デジタル活用の推進

①デジタル活用の基盤整備／②社会全体のDX推進

10. カーボンニュートラルの推進

民間企業の再生可能エネルギー事業への参入促進等

11. 計画的な行財政運営の推進

①県民の視点に立った行政サービスの提供／②柔軟かつ機動的な組織づくりと人材の育成・確保



いしかわエコハウス



2023年9月、石川の個性・魅力・基盤を継承し、さらに発展させるため、進むべき方向性を示す新たな羅針盤として策定

1. 基本目標

幸福度日本一に向けた石川の未来の創造
～住みやすく、働きやすい、活力あふれる石川県の実現～

全ての県民が、夢と希望を胸に、未来に向かってチャレンジでき、誰一人取り残されることがなく、一人一人が真の幸せを実感しながら、健やかに安心して暮らすことのできる「幸福度日本一の石川県」を目指します。

2. 3つの目指す姿

住みやすい石川県

- ・激甚化・頻発化する自然災害から県民の生命・財産が守られ、安心して子育てができ、生きがいを感じながら、健康に長生きできる社会
- ・石川の豊かな自然と人との共生が図られ、未来へとつながる持続可能な社会

働きやすい石川県

- ・新型コロナウイルス感染症や、デジタル技術の進展などにより、ビジネス環境や県民の生活様式や価値観が変化する中、所得だけでなく、多様な価値観が尊重される社会
- ・性別や年齢、国籍、障害の有無などに捉われず、誰もがそれぞれの希望に応じて活躍することができる社会

活力あふれる石川県

- ・文化、観光資源など個性、魅力、基盤を継承しつつ、時代の潮流を捉えて新たな価値の創造に挑戦でき、それらを活かし、国内外や地域間で活発な交流が図られる社会
- ・DXやGXなど新たな時代の潮流にも柔軟に対応できる人材が育成され、積極的に挑戦できる社会

3. 目指す姿を実現するための視点と戦略

〈視点〉

〈戦略〉

視点1 石川の新たな価値の創造

戦略1 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり

戦略2 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり

戦略3 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり

戦略4 石川の未来を切り拓く人づくり

戦略5 温もりのある社会づくり

戦略6 安全・安心かつ持続可能な地域づくり

視点2 県民が健やかに安心して暮らせる社会の構築

横断的戦略1 デジタル活用の推進

横断的戦略2 カーボンニュートラルの推進





6つの戦略と2つの横断的戦略の下、38の施策を着実に推進し、県民の幸福度の最大化を目指していく

戦略1 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり

主要目標

- 県民1人当たりの県内総生産（実質）

年平均**0.9%**成長 (H24～R4年(推計)の平均) → 年平均**2.2%**成長 (R4～R14年の平均)

戦略3 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり

主要目標

- 兼六園周辺文化の森文化施設来館者数

311万人 (H27～R1年度の平均) → **354万人** (R14年度)

- 観光消費額

3,174億円 (H27～R1年の平均) → **4,000億円** (R14年)

- 人口の転入出数

▲2,163人 (R4年) → **社会減解消** (R9年)

戦略2 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり

主要目標

- 農業産出額

480億円 (R3年) → **600億円** (R14年)

- 食料自給率（県内）（生産額ベース）

43% (R3年度) → **55%** (R14年度)

戦略4 石川の未来を切り拓く人づくり

主要目標

- 全国学力調査の平均正答率

小6：**69.7%** → 小6：**70%以上** (R14年度)
中3：**62.0%** (R4年度)

- 県内大学・短期大学の志願者数

32,609人 (R4年度) → **34,000人** (R14年度)



計画期間は2023年度～2032年度までの10年間。戦略毎に主要目標を、施策ごとにKPIをそれぞれ設定、5年後を目途に中間評価を実施

戦略 5 温もりのある社会づくり

主要目標

- 合計特殊出生率
1.38 (R4年) → **1.8** (R14年)
- 健康寿命
健康寿命 (R1年) 平均寿命 (R2年)
男性: 73.08 男性: 82.00
女性: 75.90 女性: 88.11
→ **平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加** (R14年)

横断的戦略 1 デジタル活用の推進

主要目標

- オンライン化された行政手続の利用率
15.8% (R4年度) → **90%** (R14年度)
- 県内産業の付加価値率【再掲】
21.6% (R2年度) → **22.3%** (R14年度)

戦略 6 安全・安心かつ持続可能な地域づくり

主要目標

- 防災士数
9,125人 (R4年度) → **12,000人** (R14年度)
- 交通事故年間死者数
死者数 **22人** (R4年) → **減少** (R14年)
- 温室効果ガス排出量の削減率
23.1% (R2年度) → **50%** (R12、2030年度) **排出量実質ゼロ** (2050年)

横断的戦略 2 カーボンニュートラルの推進

主要目標

- 温室効果ガス排出量の削減率【再掲】
23.1% (R2年度) → **50%** (R12、2030年度)
排出量実質ゼロ (2050年)



石川県 総務部 財政課 資金班

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1-1

TEL076-225-1257

FAX076-225-1258

Mail: zaisei@pref.ishikawa.lg.jp

県HP : <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/>

